

RESQ

D-PRO135° 明石高専防災団

チャレンジ!

防災ボードゲーム RESQ

What is RESQ

「RESQ」は共助をテーマに、高いゲーム性や学習性を持つ防災ボードゲームです。たくさんの方々に遊んでいただけるよう、ホームページから必要なものは全て印刷でき、誰でも簡単に遊べます。

ゲームをダウンロードし、印刷したものを

切り貼りして「つくる」。

ゲームを楽しんで「あそぶ」。

防災についてたくさんの方々のことを「まなぶ」。

RESQはこの3つの要素を基本としています。



ゲームの体験イベント

Experiential Event of the Game

これらのゲームが完成して以降、各地で体験イベントを実施してきました。その様子をご紹介します。

RESQ

学内に限らず、小学校やイベントにおいて地域の方々や子どもたちを対象に開催してきました。参加者の方々には「子どもたちだけでなく大人も楽しめた」

「防災に興味を持つきっかけになった」といった感想をいただいています。

また、遊ぶ中でいただいた意見や感想を参考にして現在も改良を重ねています。



2017 西日本 B-1 グランプリ in 明石
体験コーナーにて



淡路で開催された
「防災・減災メッセ」にて



明石高専での展示にて



小学生を対象に地域の自治会と共催

避難所運営ゲーム チャレンジ!

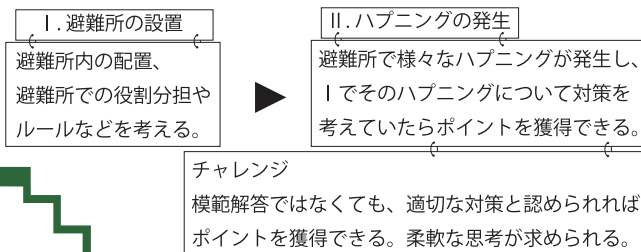
What is CHALLENGE!

「チャレンジ」は、避難所運営について仲間と相談しながら考える、シミュレーション型の避難所運営ゲームです。実際にある施設を舞台にし、そこを利用する人々を対象としたローカルな目線でのゲーム作りに挑戦しました。ゲームを実施する場所を舞台にしたり、地域特有の課題を想定して行えます。

また、非常時に大切な臨機応変性や現場対応力も試されるゲームとなっています。

発案：太田敏一先生 協力：鳥居宣之先生（神戸高専）

ゲームの実施方法



チャレンジ!

神戸高専にて3年生 250名を対象に、2日間に渡って実施しました。

1日目は避難所についての知識を深めるため、阪神淡路大震災の被災者の方から実際に話を聞き、実際の避難所の様子を学びました。2日目は実際にゲームを行いました。

神戸高専が避難所になったときのことを想定し、一班10人ほどで避難所の運営について話し合い、次々に起こるハプニングへの対応策を考えました。体験した学生からは「避難所運営という視点で、防災について学べた。」

「災害時、避難所を運営する側にまわりたいと感じた」といった感想をいただきました。



1日目：講演会



2日目：チャレンジ!実施

情報発信

Informations

Twitter

日々の活動やお知らせなどの内容を投稿しています。もっとも更新頻度が高いので、最新情報はこちらをご確認ください。



Facebook

基本的な投稿内容はTwitterと同じですが、写真や文章はこちらの方がより詳しいものになっております。



HP

組織概要やゲームの詳しい内容などを掲載しています。RESQのデータダウンロードもこちらから可能です。

私たちの活動

About D-PRO135°

2015年夏、明石高専生によってD-PRO135°(明石高専防災団)が誕生しました。1年次の必修科目「防災リテラシー」を経て、防災士資格を取得した学生の有志が集い、「防災知識の普及」や「防災意識の向上」を目的に様々な活動に取り組んでいます。



D-PRO135°(明石高専防災団)
@135_d_pro

明石高専防災団
@d.pro135.e

D-PRO135°ホームページ
https://D-PRO135.github.io/home/